

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 24-29
補助事業名 平成24年度 公設工業試験研究所における機械等設備拡充補助事業
補助事業者名 三重県

1 補助事業の概要

工業研究所が行う鋳鉄の研究、県内の鋳物製造業企業が行う製品開発の支援、人材育成のための研修等で、小規模に鋳鉄を溶解可能な炉を整備する。このことにより鋳造企業の製品開発、品質向上を支援して、県内機械貴部製造企業の技術力と競争力の向上に貢献する。

2 予想される事業実施効果

本装置の導入により鋳造企業の新合金の開発や鋳造品の試作に対応でき、製品の高付加価値化、差別化が図れる。また、中小企業の人材育成のための研修で利用することにより、企業の将来を支える人材の育成・確保に役立てる。

3 本事業により導入した設備

- ① 高周波誘導溶解炉 (<http://www.mpstpc.pref.mie.lg.jp/KOU/kiki/newkiki.htm>)

設置場所：【三重県工業研究所金属研究室】 三重県桑名市大字志知字西山208

機器仕様：富士電波工業（株）製 FTRI-50-3M
定格出力 50kW
周波数 3000Hz
50kg、20kg 炉切り替え方式

機器の特徴：

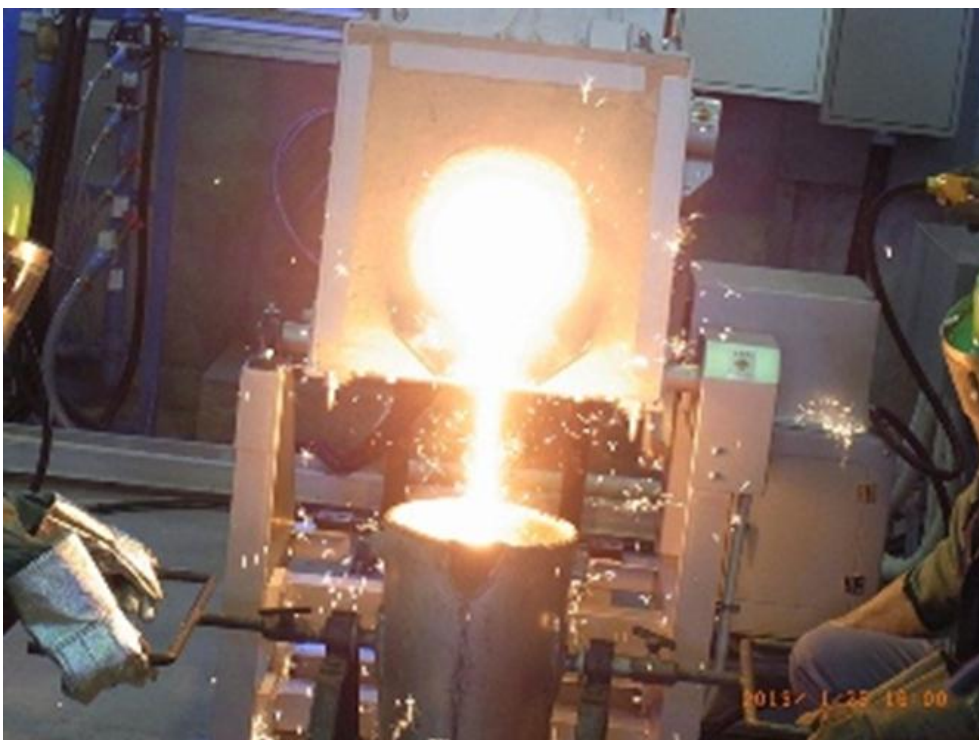
本装置は、高周波誘導加熱により、鋳鉄等を溶解するものである。電源、制御盤は1台のみ設置していることから、50kg、20kg 炉のいずれかを選択の上、片方のみ稼働可能とし、同時稼働はできない。それぞれの溶解能力は、炉体の予熱が完了した鋳鉄の連続溶解時に、50kg 炉で50分、20kg 炉で30分ほどである。湯漏れ検出機能付きで、安全にも配慮している。

鋳鉄等の鋳造試作、新合金の開発、人材育成のための研修などに利用可能である。なお、アルミニウム、銅合金等の溶解には周波数応答の関係上対応していない。

高周波誘導溶解炉全体図



高周波誘導溶解炉にて鑄鉄等を溶解している様子



4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 三重県工業研究所（ミエケンコウギョウケンキュウシヨ）

住所： 〒514-0819

三重県津市高茶屋5-5-45

代 表 者 : 役職名 所長 河合真 (カワイ マコト)

担当部署 : 企画調整課 (キカクチョウセイカ)

担当者名 : 主幹 苔庵泰志 (コケアンヤスシ)

電話番号 : 059-234-4037

F A X : 059-234-3982

E-mail : kougi@pref.mie.jp

U R L : <http://www.mpstpc.pref.mie.lg.jp/kou/>